調布市消防団に
みなさまの応援を!

私たち調布市民の
生命や財産を守るため
調布市には304人の
消防団員がいます

消防団員は自営業や会社員など本業を持ちながら、みなさまの安心と安全を守る活動を行っています

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される非常勤の消防機関です。その構成員である消防団員は他の本業を持ちながら、非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自ら守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。団員は、平常時・非常時を問わず地域に密着、地域における消防防災のリーダーとして、住民の安心と安全を守ります。

本業の仕事もしながら、様々な訓練も行い365日24時間待機。火災時の消火活動だけでなく震災や台風など様々な災害時にも出動

調布市消防団は、市内15個分団、304人（令和3年4月現在）の団員が所属しており、平時は様々な職業につきながら訓練を行い、災害時に市民の皆さんの生命と財産を守るために活動しています。
日常的な訓練、火災時の消化活動のほか、記憶に新しいところでは、令和元年東日本台風（台風第19号）では、浸水した地域の復旧活動などに従事していました。

消防団について
詳しくは消防庁HPへ

調布市消防団について
詳しくは調布市HPへ

令和元年台風19号での復旧活動

令和元年10月12日東京都を襲った台風第19号の際、2日間にわたり、延べ550名が出動し、豪雨が降り続く状況の下、昼夜にわたり河川巡視を行い、避難勧告発令に伴う周辺住民への広報活動、住民の避難誘導、人命救助活動等の水防活動を行いました。

多摩川左岸　堤防巡視（全国水防管理団体連合会ホームページより）

染地地区　ボートによる人命救助活動（全国水防管理団体連合会ホームページより）

浸水現場の警戒状況

浸水被害の家屋等からの排水作業の様子

訓練活動など

深大寺での文化財防火演習

初期消火対応訓練

毎年1月に多摩川で行われる出初式

救命ボート運用訓練

平成29年度　東京都・調布市合同総合防災訓練（総務省HPより）

心肺蘇生、AEDの使用法、窒息の手当など救命演習

調布市消防団 DATA

組織概要　1本部、15個分団。
団員数　304名
施設、装備　機械器具置場　15棟
ポンプ自動車　15台
救助資機材搭載多機能車　1台
小型動力ポンプ　30台
車載用無線機　15台
MCA無線機　15台
デジタル簡易無線　79台
防火被服一式　304着

消防団員随時募集中

調布市消防団と地域のみなさまがあなたの力を待ち望んでいます!

入団資格　調布市に居住又は勤務しており
年齢18歳以上の健康な方

調布市消防団についての問合せ

調布市消防団事務局（調布市役所総合防災安全課内）
TEL.042-481-7348